

ビジネス情報論①アンケート070409

[所属別受講人数:計画(2年:71名、3年:2名)、デ情(2年:14名)、不明:6名]

考える力

自分が物を決める時に時間がかかるのは、判断力がないのだとわかった。

講義への印象

話が面白かったです。珍しく眠くならなかったです。

先生と図との出会いがとても気に入ります。

「ビジネス情報論」というよりは「図の力」というような気がしました。

講義への要望

図解は、センスも必要だし創造力も想像力も要する。自習→グループという流れもいいが先生の指導も欲しいです。

組織の力

キャンンの話が参考になりました。会社は社員一人一人によって成り立つものだから末端のレベルを上げることが会社のレベルを上げることに繋がるのだと思いました。

「現場に考える力」をつけさせる動きは活発です。「ものを立体的に見て表現する」ということはよく分かります。

特にコンプライアンスについての話で、いかに広い視野で仕事が出来ているのかという点がためになった。

全体が見えているから頑張れる、というのを聞いてなるほどなあと思いました。

プレゼン能力が少しいたと思う。この講義ではこれから生きていく上で必要な教養を身につける為に積極的に参加していこうと思う。「考える社員」目指して頑張りたい。

図を使う事がビジネスにどう影響していくか、これから学んでいきたい。

コミュニケーション能力の重要性

自身のコミュニケーション力を上げたいと思います。

考える力だけではなくコミュニケーション能力もとても重要だ。

図解を用いることでコミュニケーションが伝わりやすくなると思いました。

質問

社会人に最も重要な判断力とコミュニケーション能力をどうやって身につければいいのでしょうか？

一年生の前期でビジネスプレゼンテーションの授業を受けた時、苦手だったプレゼンが少しだけ上手く出来るようになったと感じた。今日の講義を聞いて改めてコミュニケーション能力は大切だと感じた。

30代の方が今困っていることと知り、広い教養やリーダーシップを持つためには今の教育をしっかり習得しなければならないと感じた。

トヨタのことについてはとても分かりやすい例だった。コミュニケーション活動の欠如が企業や生活の中でとても大きな影響を与えていることが分かった。

トヨタ自動車やキャンンなどの大企業の内部事情には驚きました。裁判所や病院など様々な場面で図解によるコミュニケーションが必要とされている現状を聞き、この半年間で少しでも図解によるコミュニケーション能力というものを身につけることが出来るように頑張っていきたいと思います。

様々な職種、企業での話を聞いてとても興味深かったです。キャンンやトヨタ、裁判所の話などどの分野でも図解にコミュニケーションが有効で必要とされている。就職活動、仕事などで役に立つことは間違いないと思う。

受講目的・理由

今日はじめて久恒教授の授業を聞きに来ました。ずっと前に先輩や友達から久恒教授の授業を紹介してもらいました。

この授業で一皮むけた人間になりたい。

1年次に受けたビジネスプレゼンテーションがとてもためになったので今年度も受講したいと思いました。事業に関しても日常に関しても有益なスキルを学べることを期待しています。

一年前期のプレゼンの授業でも図について少し勉強したが、この授業では更に発展した図の活用法について学びたい。

ビジネス情報論①アンケート070409

図解を身につける

文章にするに前に全体図・項目図を作ると途中でやめなくて最後までやれる。

図を活かして大勢の人にちゃんと伝えられるようになりたいと思います。(2人)

「自分は図で物事を理解できる」と自信をもって言えるようになりたい。

図を描いて色々なことを関連付けて文章を書いたり出来るように頑張りたいです。(2人)

図解を十数枚書くたびに少しずつ描きなれてきたと実感できればいいです。

図を描く習慣を身につけたいと感じました。(4人) 自分の武器となるものを身につけたい。

図解をかけるようになるのはもちろん、「読めるようになる」ことも大事なんだなと気づきました。

将来に向けて「自分の強み」を中心におき、自分の周りや世の中にそれがどう影響するのかを描けるようにしたい。

就職してから使えるものにするよう頑張りたい。

図解で整理すると理解が高くなるのにはとても同感です。“今後とても重要”とされている能力を出来るだけ沢山身につけて卒業したいです。

仕事の出来る人と出来ない人では描く図解が違うという話を聞き、私も出来る人のように広い視点で図解を描けるようになりたいと思った。

図の必要性

図を描いて図で考えることはいろいろな分野で応用がきくし、非常に大切なことだ。

図とは人生の肥料だ。 自分のやりたい事に役立つ。

考える・理解するということは図を使えばいいという論理には説得力があった。(2人)

私は文章を書いている、いつもごまかしていたなと改めて気づかされました。

図は色々な事柄(特に難しい事)を理解するのにとても役立つし、簡潔なので見やすい。(3人)

中学や高校時代にこの図解方法に触れていれば自分の現在は変わっていたらう。

図で考えたら永久に忘れないとは言えないが長く覚えていると思う。

文章や箇条書きには無く図だけが持つ特徴や効果を知ることが出来た。(4人)

物事を説明するには図が何より大切だということを感じました。奥が深いと感じた。(5人)

図で考える

全体を見れていないから雪印乳業は問題を起こしてしまったと聞き納得。

自分でも様々な物事を図で考えられるようになりたい。

社会の問題点が少し分かった。

質問

先生が論理的に話を進めてくれたので、この講義のことがちゃんと理解できました。やっぱり図を頭の中で描いて整理しながら話しているからなんだろうなと思いました。

法律を図で示すべきという話がありましたが、条件や語句などを矢印や線でつないだ場合、その関係についての理解は見る人によって変わってしまう、又、あいまいになってしまうと思います。図は全体を広く大きく取るのに適していますが、法律などの公的かつ正確さが求められることには図解は難しいのではないのでしょうか。

選挙では図を使って候補者の思いをきちんと理解して「この人の考えが好き！」とはっきり言えるようになりたい。

高校の頃、ノートで丸や矢印、イラストなどを使って出来るだけ見て分かりやすくなることを心掛けていました。今思えば、無意識に図解を作ろうとしていたのかもしれない。(2人)

沢山の情報を加工し使えるものにするには図で考える事が重要。

これからこの授業が楽しみになりました。図を作るということは考えが入っているということを知ることが出来たと思います。

知識とは他者にクリアに説明できることであるという考え方に納得。また、視野の広い人は図で関係性を示した時に会社や社会全体まで自分との関係性が見えてくるという話に共感し、常に広い視野で物事を見たいと思いました。

クリアな文章は図に表すことが出来るという話はなるほどと感じた。どんなに難しい文章でも論理を追っていけば矢印やイコールで結ぶことができる。(2人)

学校では知識を教えてくれるが知識の蓄え方を教えてもらえなかった、という話を聞いてもっともだと思いました。

学校生活においても英語においても内容(構図)が必要。構図があれば上手いく可能性が高いということが分かった。